

N響団友 オーケストラ 弦楽合奏団

モーツァルト / ディベルティメント K.136

グリーグ / 組曲「ホルベアの時代から」

チャイコフスキー /

弦楽セレナーデ



2025. 1/26 (日) 15:00 開演 ふじみ野ステラ・ウェスト ホール

【全席指定】

一般 ¥3,000
学生 ¥2,000
小学生* ¥1,000

*保護者の方がご同伴下さい
未就学児の入場はご遠慮下さい

2024年1月にスタートした【FUJIMINO SUPER CLASSIC】シリーズの第3回公演。弦楽合奏の名曲として知られるプログラムを、N響団友オーケストラの弦楽器奏者35名による、芳醇で磨き抜かれた響きでご堪能ください。

【チケット】 前売開始 10月26日 (土)

- ▶ステラ・ウェスト チケット販売サイト <https://p-ticket.jp/fujimino> →
- ▶取扱窓口 ・ふじみ野ステラ・ウェスト (049-261-0648)
・ふじみ野ステラ・イースト (049-261-6678)



ふじみ野市立文化施設指定管理者
主催：ふじみ野市 / 日本環境マネジメント株式会社
後援：松井クラシックのつどい
企画：アルマ企画 **ALMA** planning
(問合せ 080-5058-0904 小林)

ざんねんなクラシック

東武東上線 池袋駅の発車メロディ（ちなみに1, 2番線です）がモーツァルトのディベルティメントになったのがほぼ10年前（たぶん今でも）。「ひとときの癒やしを堪能してほしい」という駅長のコメントがあったけれど、そうは言っても“発車の合図”だからたったの10秒、その先を聴きたい7小節目で急に戻すことになる。ひとときほどの余裕も無ければあまりに中途半端で「堪能」にはほど遠い。まして目の前でドアが閉まれば癒やされようもない。芸術的文化的な街作りの一環という目論みもあったらしいけれど、うーん、ちょっと気負い過ぎたね。そういえばチャイコフスキーの弦楽セレナーデも、こちらは20年くらい前に人材派遣会社のCMに使われて有名になったけれど、やはり10秒くらいだった。これじゃモーツァルトの軽妙洒脱もチャイコフスキーの憂愁浪漫も伝わらない。クラシックを云々するのは、ちゃんとした演奏を最後まで聴いてからにさせていただこう。

アルマ企画 代表 小林 雅人

■ N響団友オーケストラ

N響団友（NHK交響楽団を定年退職した者、10年以上コンサートマスターとして在籍した者、及び特に功績を認められた者）とN響現役メンバーを中心とし、その他の優秀なプレイヤーによって編成されている。

1982年、N響団友の西村初夫、川本守人、常松之俊、網代景介らによって結成、創立された。プロオーケストラのOBが中心となって組織される演奏団体は希有である。

ステラ・ウェスト公演（R5.1.28）
指揮：池辺晋一郎



公演予定 【FUJIMINO SUPER CLASSIC】

ショパン／ピアノ協奏曲 第1番 ホ短調 ほか
(ピアノと弦楽五重奏による室内楽版)

2025. 6/15 (日) 14:00開演

ふじみ野ステラ・ウェスト ホール



松本 和将 (ピアノ) と仲間たち

世界3大ピアノコンクールのひとつ、エリザベート王妃国際音楽コンクール(ベルギー 2003)で5位入賞した実力派ピアニスト 松本和将氏が弦楽五重奏をバックに、ショパンのピアノ協奏曲第1番を弾く。

■前売開始 3/16 (予定)

【全席指定】

※詳細決定次第、アルマ企画HPに掲載いたします。



<https://almaplanning.jimdofree.com/>

企画：アルマ企画